



川内原発はただちに停止を」と訴える参加者。2日、経済産業省前

川内原発は即時停止に

地震の中 運転許されぬ

全国連絡会が経産省に要請

全日本民主医療機関連合会や全労連などをつくる「原発をなくす全国連絡会」は2日、川内(せんだい)原発(鹿児島県)の即時停止を求めて経済産業省に抗議・要請行動を行いました。熊本地方で余震が続くも、政府がしっかりと地震に向き合い、原発を停止するよう求めました。

経産省前での抗議行動では、宣伝カーの上から全労連、全国商工団体連合会、原水爆禁止日本協議会、新日本婦人の会の代表4氏がマイクで訴えました。

訴えでは、川内原発には異常は見られないとして、通常運転を続ける九州電力を批判。原発再稼働など、あらゆる分野で悪政を進め

る安倍政権に対し、「選挙で少数派に追い込もう」と訴え、「川内原発をただちに停止しろ」「日本から原発をなくせ」と「コール」しました。

抗議終了後、同連絡会の小田川義和氏(全労連議長)ら数人が経産省を訪れ、「川内原発の即時停止を求める要請書」を担当者へ手

渡しました。要請書では、熊本地震が続くなか、「このまま通常運転を続けることは、住民の安全を無視した行為であり、

断じて許されるものではありません」と批判。「ひとたび原発事故がおこれば、とりかえしがつかず、原発と人類は、特に地震大国日本では両立しえない」と指摘して、川内原発を即時停止することを求めています。

6/3 旗